

濤沸湖における環境学習・保全調査
のための施設整備について

第5回 住民説明会

平成23年5月11日

環境省釧路自然環境事務所

本日のご説明内容

- これまでの検討経緯について
- 工事の予定について
- 管理運営のイメージ
- 事業メニュー

これまでの検討経緯について

第1回住民説明会

平成21年12月21日開催

1. 濤沸湖において施設整備を行う背景

ラムサール条約への登録を機に網走市、小清水町からご要望を頂き拠点施設を整備することとなった旨をご説明しました。

2. 北海道内における類似施設の紹介

厚岸水鳥観察館ほか類似施設についてご説明しました。

3. 濤沸湖における施設整備の内容

建設予定地を北浜地区の白鳥公園隣接地とした検討経緯をご説明しました。

候補地の選定について



第2回住民説明会

平成22年2月26日開催

1. 濤沸湖において施設整備を行う背景
2. 北海道内における類似施設の紹介
前回と同じ説明を行いました。

3. 施設整備の予定

平成21年度に基本設計まで、
22年度に実施設計と建築工

事、23年度に展示工事と外構工事予定していることを説明しました。

4. 濤沸湖における施設整備の概要

建設予定地の検討経緯と整備の内容についてご説明しました。

北浜地区での敷地イメージ



第3回住民説明会

平成22年9月17日開催

1. 濤沸湖において施設整備を行う背景

2. 整備箇所の選定について

白鳥公園隣接地を適地として選定した経緯について、第1回目及び第2回目の説明会よりも詳細にご説明しました。

また、第2回目以降に寄せられたご意見を踏まえ、アヤメ再生地の改変を最小限とする観点から、水路を付け替えて設置場所を白鳥公園側に大幅に移動させる修正案をご説明しました。



る旨説明しました。

5. 希少鳥類の調査について

平成22年11月から実施している行動調査、聞き取り調査について説明しました。

6. 新施設の名称について

「とうふつ湖水鳥・湿地センター」を案としてご提示し「^{とうふつこ}濤沸湖」を用いることとなりました。

7. 今後のスケジュール

建築工事、展示工事、外構工事を進めて24年度春のオープンを目指します。

管理運営のイメージ

- ・行政機関

(環境省、北海道、網走市、小清水町)

- ・関係機関・団体で構成

「(仮称) 濤沸湖水鳥・湿地センター運営協議会」
を新たに設置

(1) 維持費

- ・環境省が光熱水費を拠出

(2) 日常業務費(人件費)

- ・関係自治体職員により対応を検討

(3) 事業費

- ・関係自治体での予算措置を検討

※支援団体、ボランティア、運営協議会の協力により軽減が可能

事業メニュー

(1) 自然とのふれあい(環境学習・普及啓発)

①自然観察会



②野鳥観察会



③ガイドの実施

来館者に、館内設備の説明や自然などを解説

(2) 調査・研究

①湿地や水鳥などに関する情報の収集

- ・住民からの情報提供
- ・関係団体、教育・研究機関との連携

②自然環境調査（モニタリング）の実施

- ・生態（植生・野鳥・昆虫など）調査
- ・濤沸湖の現況把握



(3) 保全活動

①ヒオウギアヤメ群落

- ・放牧による植生維持
- ・地域住民、研究者と連携

②原生花園周辺植生

- ・放牧、火入れによる植生の維持
- ・関係団体と連携



③濤沸湖周辺の清掃活動

(4) 地域の交流、情報交換・発信、発表の場

①交流会（こどもラムサール）などを実施



- ②総合学習を支援（ボランティア・ガイド）
- ③ラムサール登録市町村との情報交換
- ④地域の各種会議、発表の場
- ⑤ホームページなどによる情報発信

（5）その他

- ①鳥インフルエンザ対策
 - ・ 情報提供
- ②保全活動を支援
 - ・ 「濤沸湖及び周辺域の環境保全推進協議会」
 - ・ 地域での住民活動
- ③ボランティア・ガイドなどを育成、支援
 - ・ ガイドブック、マップなどを作成